講義コード	1203	科目区分	教職に関する科目(中・高一種免許)
(フリガナ)	キョウイクジッシュウジゼンジゴシドウ	(フリガナ)	クニキ タカハル / オカノ リョウスケ
授業科目名	教育実習事前事後指導	担当教員名	國木 孝治 / 岡野 亮介
英文授業科目名	Pre- and Post-Guidance for Teaching		
基準年次(開講期)	3年生(前期QTR/後期QTR)	履修形態	教職必修
曜日/時限/講義室	火曜日/5時限/321	腹呼が恐	1900年
唯口/时限/舑我王	八曜日/5時限/521	授業の方法	
授業の方法	講義	(詳細情報)	講義中心、模擬授業
—————————— 単位	1	週時間	1
授業のキーワード	  教育実習、事前・事後指導、中学校・高		
授業概要・目的	本授業は教育実習事前指導と事後指導とで構成されており、事前指導は4-6月にかけて、事後指導は春季および秋季教育実習を終えた11-12月に実施する。このため、前半では、教育実習にむけて教師として必要とされる知識・技術等の高揚に努めるとともに、教職実習の意義・心構えを深めること。教育実習後は、教師の仕事に実際にふれた体験を通して、教師とはいかにあるべきか等の実習報告とディスカッションを行う。		
到達度評価の 評価項目	・教育実習 I・II と連動させて、現実の教育現場で通用する、教員として求められる能力を習得することができる。 ・教育実習に向う事前準備、教育実習を行った反省をとおして、教師として役割と使命感を身に付けることができる。 ・模擬授業の実施を通じて、教員としての表現力や授業力、子どもの反応を活かした授業づくり、皆で協力して取り組む姿勢を育む指導法等を身に付けることができる。 ・教科書にある題材や単元等に応じた教材研究の実施や、教材・教具、学習形態、指導と評価等を工夫した学習指導案の作成を通じて、学習指導の基本的事項(教科等の知識や技能など)を身に付けることができる。		
		授業計画	
第1回	授業ガイダンス。事前指導①	_	(岡野)
ж·Ш	教育実習の心構え: 教育実習の内	容・方法、望ましし	・授業の在り方(発問、板書、指導案)
第2回	事前指導②		(岡野)
	教育実習の心構え: 教育現場における生徒指導・学級経営の在り方		
	事前指導③ (國木)		
弗3凹	教材研究と指導案の作成法(1): 体	<b>本育実技</b>	
第4回 第5回	事前指導④		(國木)
	模擬授業(1): 体育実技		
	事前指導⑤		(國木)
	模擬授業(2): 体育実技		
	事前指導⑥		(國木)
第6回	教材研究と指導案の作成法(2): 保		\
	事前指導⑦	N IAC	 (國木)
第7回	<b>学問記</b>		(EA/IV)
	事前指導⑧		(國木)
第8回	模擬授業(4): 保健		(國水)
	事前指導9		(國木)
第9回	参加担等(型) (関本) (関本) (関本) (関本) (関本) (関本) (関本) (関本		
		(國木)	
第10回	事前指導⑩		(四个)
	模擬授業(5): 体育理論		/EB.4.\
第11回	事前指導①		(國木)
	模擬授業(5): 体育理論		. <del></del>
第12回	事後指導①		(國木)
	教育実習に関する体験の共有(1): 実習(授業に関する体験)の振り返り		
第13回	事後指導②		
A10E	教育実習に関する体験の共有(2):	実習(教員の仕事	に関する)の振り返り
第14回	事後指導③		(國木・岡野)
	教育実習に関する体験の共有(3):	教育実習報告会	
第15回	事後指導④		(國木・岡野)
	教育履修カルテの確認。 総評		
教科書·参考書等	・文部科学省:中学校学習指導要領解説(総則編)(保健体育編)(道徳編)(特別活動編)(総合的な学習の時間編). ・文部科学省:高等学校学習指導要領解説(総則編)(保健体育編/体育編)(道徳編)(特別活動編)(総合的な学習の時間編). 編). ・時事通信出版局編(2015)よくわかる中高保健体育(2017年度版 教員採用試験対策 Basic定着シリーズ5).		
授業で使用する 機器等	できるだけ日下の吹ぶ宝羽坊で連絡をしけ、ヤ平労佐、ヤ平八郎をじの日代がた宝羽中京についての桂却を得ってとについ		
予習・復習への アドバイス	できるだけ早い段階で実習校と連絡をとり、担当学年、担当分野などの具体的な実習内容についての情報を得、それについての十分な準備を進めること。加えて、大学での事前指導の内容を結びつけ、余裕をもって実習に臨むこと。		
履修上の注意・ 受講条件等	事前指導への出席がない場合、実習への参加は認められない。また、教育実習の単位認定はされない。 指導は随時実施するので、常に掲示に注意しておくこと。		
成績評価の基準等	中・高等学校教育実習 I・Ⅱの評価と関わらせながら、受講態度、授業への主体的な取り組みの程度等により、総合的に評価する。		
メッセージ	上述した学習指導要領解説は、授業初日までに各自購入しておくこと。		
オフィス・アワー	各期オフィス・アワー時に國木孝治研究室(7号館:726)にて対応する。		
その他	遅刻厳禁。授業中の飲食禁止。携帯電話の電源は切り、机の上に置かずにしまっておくこと(各種障がいのために携帯電話が必要な場合は申し出ること)。		